令和３年度　浅羽学園　袋井市立笠原小学校グランドデザイン

静岡県教育基本目標
「有徳の人」

袋井市教育理念
「心ゆたかな人づくり」

浅羽学園教育目標　　未来を拓く　浅羽の人づくり
「こころざしをもち、共によりよく生き抜くたくましい子」の育成

袋井市が目指す子供像
「夢を抱き、たくましく次の一歩を踏み出す１５歳」

○主体的な学び
- 学びの実感の積み重ね
- 思考スキルの定着
- 読書活動の充実
- 全国学力・学習状況調査の活用

○基本的な習慣
- 規則正しい生活習慣の定着
- 日常の健康維持・増進
- 家庭学習の習慣化と充実

○夢や希望
- 自分らしさの発揮
- 多面的な将来への展望

自立（自立力）

自主

○ 自ら求めて学び続ける子
○ 課題に最後まで取り組む子
○ 自分の良さを発揮する子
○ お互いの幸せを願う子
○ 健康を大切にする子
○ ふるさとを愛する子

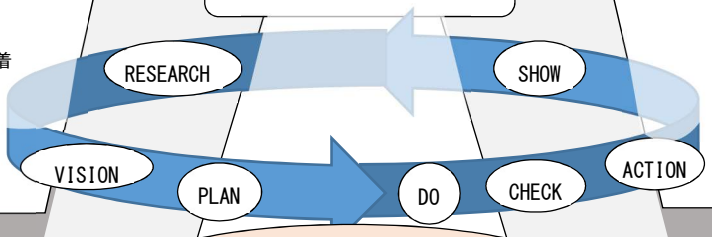
協働

共生（社会力）

○時と場に応じた礼節
- 基本的な挨拶の定着
- 望ましい礼儀作法の励行

○よりよい人間関係
（居場所づくり・絆づくり）
- 道徳科の充実
- かかわり合う場の充実
- 人権感覚の醸成
- 自治的な集団づくり
- 検査（Ｑ－Ｕ等）の活用

○ふるさとや学校を愛する心
- 地域の教育資源の活用
- 積極的なボランティア参加



魅力ある学園づくり

学園・学校運営協議会
各園・学校ＰＴＡ
学校支援地域本部
学校ボランティア

○自己有用感の醸成　（「居場所づくり」「絆づくり」）
○かかわり合い（学び合い）から「わかる」「できる」「楽しい」を実感する授業や活動の充実

各地区まちづくり協議会
民生児童委員協議会
浅羽町商工会
関係諸機関

笠原小学校　重点目標　「学び合い　認め合い　挑戦する笠原っ子」

「幸せな学校」づくり

学びづくり	生活づくり
「学びを深め、学びを楽しむ子」	「自分の良さを見つけ、生活に生かす子」
浅羽学園教科カリキュラム・教科外カリキュラムの実践	
○ルーブリックを活用し、見通しをもった単元計画。 ○学習用タブレットを活用して、対話力の向上と授業改善を図る。 ・思考スキル、ツール　ロイロノートの活用 指標：「学習を通して今までよりできるようになったことが増えた」 ・・・よくできた７５％	○良さをみつけられる場の充実 ○行動を価値化するボイスシャワー ・縦割り活動の内容の充実 ・QU、アンケートの活用 指標：「自分にはよいところがある」 ・・・よくできた７５％

よりよい未来を創造する　　人としての豊かさ　　心身の健康

「チーム笠原」としての取組

地域とともにある学校づくり

鼓濤教育

◇CSD（コミュニティスクールディレクター）を介した地域と学校の連携の推進
◇SSS（スクールサポートスタッフ）の活用による事務削減
◇SC・SSW・児童相談所を交えた相談体制の充実
◇学校と保護者の情報交換（学校だより、学年だより、授業参観、懇談会、HP など）
◇学校運営協議会を機能させる学校経営（コミュニティスクール）
◇人権教育の充実（岡崎会館・まきばの家）